

日本の心が佇む 時を越えた街並へ…



参加申込は、下記の参加
申込先まで、①電話
②FAX③電子メールの
いずれかにてお申込み下
さい。

今、東北
が熱い!

東北蔵サミット

TOHOKU KURA SUMMIT

東北6県で「蔵」に携わっている蔵人が、蔵のまち喜多方に集結し、
「蔵」への想い、未来への継承について語る 東北蔵サミット 初開催!

- とき 平成22年11月27日(土) 13:30 (開場 12:30)
- ところ 大和川酒蔵 北方風土館「昭和蔵」
〔喜多方市字寺町4761番地 TEL0241-22-2233〕

組み立て

13:30

● 開会

金田 実
「蔵ずまい」
特別写真展
開催



13:45

● 特別基調講演

”蔵ずまい”への想い ～新日本紀行より～

NHKエンタープライズ・S・E・プロデューサー 須磨 章 氏

15:00

● 東北蔵サミット

テーマ「蔵への想い～未来への継承」

東北6県の各地域で、蔵再生・蔵の利活用・町並み保存・
まちの賑わい創出に取り組んでいる蔵人が、蔵への想いを
通して、東北から全国、全世界へ“蔵の魅力”を伝えます。

17:30

● 閉会

18:00

● 交流会 <蔵の魅力を語るタベ>

主催:蔵で交流を深める会
喜多方の地酒と
岩月四季工房の料理



Ryo-Itabashi
スペシャルライブ

* 特別講演 講師紹介 *

須磨 章(すま・あきら)

1948年東京生まれ。NHKエンタープライズ・S・E・プロデューサー、喜多方市ふるさと大使。1971年NHKに入局。「新日本紀行 蔵ずまいの町」で、蔵のまち喜多方を全国に紹介した。現在は世界遺産プロジェクト事務局長として活躍中。著書「日本一の蔵めぐり(三五館)」ほか。



須磨 章

主催

「蔵再生による地域づくり推進協議会」

お問合せ・
参加申込先


「東北蔵サミット」事務局(喜多方市総合政策部まちづくり推進課内)

・住所 〒966-8601 福島県喜多方市字御清水東7, 244番地2

・電話 0241-24-5283 ・FAX 0241-25-7073


・電子メール machizukuri@city.kitakata.fukushima.jp

■青森県(●平川市)




【佐藤 正彦】
NPO法人尾上蔵保存利活用促進会
国登録有形文化財にもなっている農家蔵の保存・利活用、グリーンツーリズムを、大学や団体などと連携し推進している。「農家蔵のまち・グリーンツーリズムのまち」という全国ブランドを確立。

■秋田県(●横手市)



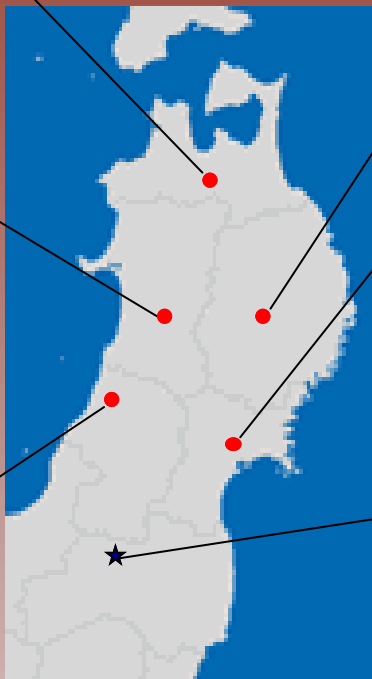
【加藤 勝義】
増田「蔵の会」
普段は見ることのできない増田の内蔵を、写真展の開催を通して紹介するなど、官民連携による地域活性化に取り組んでいる。2010増田「蔵の日」実行委員会委員長

■山形県(●鶴岡市)




【安部 一郎・洋子ご夫妻】
鶴岡市羽黒町で、一家8人の家族が、蔵の再生に挑戦中。6年目で完成は未定。当時の子供が、今、立派な左官屋さんへ成長。蔵の魅力を蔵再生奮闘体験にて紹介。

今、
東北
が熱い。




東北は一つ。
～点から線へ

■岩手県(●奥州市)




【亀井 祐一】
(株)黒船
江刺商店街の再生を目指し、民間有志で街づくり会社を設立。老朽化した土蔵を改修し、店舗として利活用するなど、蔵を生かした街づくりの先導的役割を担っている。

■宮城県(●登米市)



【佐々木 文彦】
(有)ササキ設計
山形県鶴岡市の商家の蔵を登米市に移築再生。蔵や古民家の再生プロジェクトに幅広く携わっている。杜の家づくりネットワークを立上げ、地産地消の家づくりにも取り組んでいる。日本民家再生協会正会員

■福島県(★喜多方市)



【蔵再生による地域づくり推進協議会】
蔵の数が約4200棟ある蔵のまち。蔵の保存、蔵の利活用、アーケード撤去による蔵を生かした街並み整備、板垣による修景整備、蔵庭、蔵泊など、産学官民連携で「日本一の蔵(ずまい)のまち」を目指している。※蔵ずまい＝蔵に暮らす。町に蔵が住む。蔵が町に馴染む。(須磨 章氏)

	【市原 実】 地域振興・地域経営専門家、中小企業診断士		【大沢 匠】 建築家 O設計室代表 日本民家再生協会理事		【水野 雅男】 地域づくりコーディネーター 金澤町家再生、輪島土蔵修復など活動多数		【曾根原 久司】 NPO法人えがおつなげて代表理事、内閣府地域活性化伝道師
--	--------------------------------	---	---------------------------------------	---	---	---	--

参加申込書

1. 東北蔵サミット 参加申込者(団体名、個人名)

団体名	氏名		
op1 交流会・蔵の魅力を語る夕べ(会費3,000円)		参加する	参加しない
op2 11月28日「蔵ずまい」を訪ねてツアー		参加する	参加しない

いずれか一方に○をつけてください

2. 連絡先

住所 (都道府県名) (市区町村名)

電話 — —

※お申し込みいただいた個人情報につきましては、本事業における参加者リスト、連絡のみに使用いたします。

* 11月28日(日) 10:00~12:00 「「蔵ずまい」を訪ねて」ツアー(未公開蔵座敷を特別公開)